

オープニングメッセージ

全国地方議会サミット2022のご盛会、誠におめでとうございます。

地方分権改革の進展に伴い、地方議会の果たすべき役割と責任もますます重くなり、住民の地方議会議員に対する期待も増大しています。

来年には統一地方選挙を控え、本来であれば、住民の期待を背に立候補予定者たちがその志を熱く語り始める時期なのですが、町村議会にとっては、「議員のなり手不足」が深刻となっており、これを克服することが私たちにとって喫緊の課題となっています。

議員のなり手を確保するためだけではなく、議会の機能を高め、議会を活性化させ住民の負託に応えるためにも多様な人材が議会に参画するための環境を整備することが重要です。

このため、全国町村議会議長会では、地方議会の役割や地方議会議員の職務を地方自治法上に明確に位置付けることを求めるとともに、兼業禁止規定の緩和、立候補に伴う休暇制度の創設や低額な議員報酬の改善など立候補を阻害する要因を取り除き、志を抱く誰もが議員として活躍できる地域社会を創るための活動を展開しています。

また、今年度の地方議会サミットのテーマとなっている「議会のデジタル化」についても、多様な意見の集約と政策への反映のために積極的に推進していく所存です。

結びに、ご聴講の皆様への地域活性化に対する熱き思いが、2日間にわたるサミットを通じて、実りあるものとなりますことを心から祈念してご挨拶に代えさせていただきます。議会力の向上に向け、共に頑張りましょう！

全国町村議会議長会

会長 南 雲 正